



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月6日

上場会社名 アリアケジャパン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2815 URL <http://www.ariakejapan.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田川 智樹
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室 部長 (氏名) 藤田 和裕 TEL 03-3791-3301
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	29,822	8.3	4,698	3.4	5,836	△3.2	3,649	1.8
26年3月期第3四半期	27,532	10.3	4,544	4.2	6,030	31.6	3,585	35.0

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 4,503百万円 (△11.7%) 26年3月期第3四半期 5,102百万円 (98.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	114.66	—
26年3月期第3四半期	112.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	66,051	55,011	82.6	1,713.59
26年3月期	62,352	52,211	83.0	1,626.85

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 54,536百万円 26年3月期 51,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
27年3月期	—	20.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,879	12.6	6,961	23.4	7,724	6.7	5,066	19.1	159.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料3頁「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	32,808,683株	26年3月期	32,808,683株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	983,043株	26年3月期	981,952株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	31,826,237株	26年3月期3Q	31,827,581株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続は終了しており、平成27年2月4日付で四半期レビュー報告書を受領しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)におけるわが国経済は、政府の積極的な金融・財政政策に対する期待感から円安・株高が進み、緩やかな景気回復への道筋が見え始めた一方で、欧州の財政・情勢不安や新興国の経済成長の鈍化から、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましては、一部では個人消費の回復の動きがみられるものの、平成24年末の政権交代以降の景気回復に伴う円安基調は原材料価格の上昇を招き逆風となりつつありますが、一方では経営環境改善の兆しも見えてきました。

このような状況下で、当社グループは「世界7極体制」を構築しているグローバルエンタープライズとして、また、天然調味料におけるリーディングカンパニーとして顧客ニーズを先取りし、全世界の既存事業の拡充と、新規事業の積極的な展開を図りつつ、「食の安全」「健康」「おいしさ」を追求してきました。

その結果、当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)の経営成績は、以下のとおりとなりました。

まず、当社(アリアケジャパン(株))の売上高は、顧客第一の姿勢を貫いて拡販に努めた結果、前年比3.9%増(881百万円増)の23,608百万円となりました。また、連結子会社の売上高はアジア、特に欧州子会社の売上が伸びました。これにより、連結売上高は29,822百万円(前年同期比2,289百万円増)となり、前年同期比8.3%増となりました。

営業利益につきましては、当社は売上高増加に伴う営業利益の増加が貢献するも、主に原材料費の増加と、製造原価の固定費増加(前年同期比約156百万円増加)などの費用増加にて、前年同期比で40百万円減少(1.0%減少)の4,211百万円となりました。また、連結営業利益は4,698百万円で、前年同期比で153百万円の増加(3.4%増加)となりました。

次に経常利益に関しましては、当社は一般管理費の悪化(前年同期比約128百万円増加)と、デリバティブ取引評価を含む為替差益が、前年の1,080百万円から798百万円へ減少したため、経常利益合計では前年同期比348百万円減少(6.2%減少)の5,321百万円となりました。連結経常利益は、5,836百万円(前年同期比193百万円減)と、前年同期比で3.2%減少しました。

四半期純利益につきましては、当社は3,526百万円(前年同期比20百万円増)と、前年同期比で0.6%増加しました。

連結当期純利益は、3,649百万円(前年同期比63百万円増)と、前年同期比で1.8%増加しました。

なお、当社及び連結子会社の地域ごとの業績は以下のとおりです。

・売上高

(単位:億円)

	平成27年3月期第3四半期	平成26年3月期第3四半期	差 額
アリアケジャパン(株)	236.1	227.2	8.9
米 国	15.9	16.8	△0.9
ア ジ ア	23.6	19.9	3.7
欧 州	19.8	8.5	11.3
日 本	2.8	2.9	△0.1
連 結 子 会 社 計	62.1	48.1	14.0
合 計	298.2	275.3	22.9

・営業利益

(単位:億円)

	平成27年3月期第3四半期	平成26年3月期第3四半期	差 額
アリアケジャパン(株)	42.1	42.5	△0.4
米 国	2.1	3.5	△1.4
ア ジ ア	5.4	4.0	1.4
欧 州	△2.8	△4.7	1.9
日 本	0.2	0.1	0.1
連 結 子 会 社 計	4.9	2.9	2.0
合 計	47.0	45.4	1.6

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,698百万円増加し、66,051百万円となりました。

負債は、主として支払手形及び買掛金、短期借入金等の増加により、前連結会計年度末に比べ898百万円増加し、11,040百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ2,799百万円増加し、55,011百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では平成26年5月12日開示の数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が134,956千円増加し、利益剰余金は87,991千円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に及ぼす影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,475,323	11,192,257
受取手形及び売掛金	7,131,256	9,526,850
有価証券	3,590,000	1,000,000
商品及び製品	3,078,829	2,994,594
仕掛品	893,386	863,122
原材料及び貯蔵品	1,771,276	2,095,361
繰延税金資産	192,287	194,835
その他	1,104,125	1,145,156
貸倒引当金	△1,522	△3,691
流動資産合計	26,234,964	29,008,487
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,108,779	23,078,858
減価償却累計額	△10,820,544	△11,329,067
建物及び構築物(純額)	12,288,235	11,749,790
機械装置及び運搬具	26,139,882	27,368,053
減価償却累計額	△18,977,895	△19,975,622
機械装置及び運搬具(純額)	7,161,987	7,392,430
土地	4,695,695	4,731,392
リース資産	56,194	56,194
減価償却累計額	△25,649	△33,605
リース資産(純額)	30,545	22,588
建設仮勘定	1,152,225	654,216
その他	997,400	1,040,819
減価償却累計額	△864,258	△889,784
その他(純額)	133,142	151,034
有形固定資産合計	25,461,830	24,701,454
無形固定資産		
のれん	1,057,882	934,902
その他	177,903	162,560
無形固定資産合計	1,235,785	1,097,462
投資その他の資産		
投資有価証券	7,477,484	9,652,869
長期貸付金	48,327	13,165
投資不動産(純額)	1,469,306	687,773
その他	433,168	891,055
貸倒引当金	△7,976	△873
投資その他の資産合計	9,420,310	11,243,989
固定資産合計	36,117,926	37,042,906
資産合計	62,352,891	66,051,394

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,381,377	4,013,912
短期借入金	461,090	787,449
リース債務	11,138	11,138
未払法人税等	1,508,758	924,403
賞与引当金	203,526	68,478
役員賞与引当金	58,000	—
その他	1,917,345	2,019,394
流動負債合計	7,541,238	7,824,776
固定負債		
長期借入金	220,054	91,938
リース債務	20,933	12,579
繰延税金負債	955,848	1,572,745
役員退職慰労引当金	348,795	356,106
退職給付に係る負債	638,985	802,920
その他	415,516	379,071
固定負債合計	2,600,134	3,215,360
負債合計	10,141,372	11,040,137
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,095,096	7,095,096
資本剰余金	7,833,869	7,833,869
利益剰余金	36,153,808	38,107,140
自己株式	△2,062,514	△2,065,395
株主資本合計	49,020,258	50,970,709
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,626,742	2,588,182
為替換算調整勘定	1,120,558	969,049
退職給付に係る調整累計額	9,664	8,263
その他の包括利益累計額合計	2,756,966	3,565,495
少数株主持分	434,293	475,052
純資産合計	52,211,518	55,011,256
負債純資産合計	62,352,891	66,051,394

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	27,532,466	29,822,168
売上原価	18,718,461	20,416,717
売上総利益	8,814,004	9,405,451
販売費及び一般管理費	4,269,144	4,707,336
営業利益	4,544,860	4,698,114
営業外収益		
受取利息	85,461	79,482
受取配当金	106,521	124,832
受取家賃	21,672	22,850
為替差益	491,348	792,652
デリバティブ評価益	718,106	86,909
その他	93,835	98,296
営業外収益合計	1,516,946	1,205,023
営業外費用		
支払利息	10,528	17,454
貸貸収入原価	15,676	41,946
その他	5,537	7,243
営業外費用合計	31,742	66,644
経常利益	6,030,063	5,836,493
特別利益		
固定資産売却益	—	145,379
特別利益合計	—	145,379
特別損失		
関係会社債権放棄損	—	20,736
早期退職関連費用	—	37,061
特別損失合計	—	57,798
税金等調整前四半期純利益	6,030,063	5,924,075
法人税等	2,412,899	2,238,100
少数株主損益調整前四半期純利益	3,617,164	3,685,974
少数株主利益	31,800	36,706
四半期純利益	3,585,364	3,649,267

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,617,164	3,685,974
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	272,643	961,440
為替換算調整勘定	1,212,878	△142,550
退職給付に係る調整額	—	△1,401
その他の包括利益合計	1,485,522	817,487
四半期包括利益	5,102,686	4,503,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,024,233	4,457,796
少数株主に係る四半期包括利益	78,452	45,665

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、天然調味料事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。